



届いた！お茶の香りと「どうぞ」の気持ち

5月13日(水)。

調理室では、5年2組の家庭科の授業が行われていました。

しばらくすると、「トントントン」と校長室の扉をノックする音。「失礼します！」という元気な声とともに、おいしそうな香りが届きました。

「これ、召し上がってください！」と届けてくれたのは、調理実習で作ったおひたしと、自分たちで煎れた日本茶。突然のお裾分けに、思わず笑顔がこぼれました！

いただいたおひたしは、ほどよい味つけで、とても食べやすく、日本茶も香りがよく、ほっとするおいしさでした。心のこもった“おもてなし”に、うれしい気持ちでいっぱいになりました。

連日の“校長室へのご来客”に、今日も心がほっこり温かくなっています。次は、誰が来てくれるかな……？

